

# きんいちほ 幸田 きかほ



幸田町議会HP

臨時号

2023.5.29発行

愛知県幸田町議会



4年間よりしくお願ひします

# 新しい議会が スタート 就任のごあいさつ

5月9日に令和5年第1回臨時会が開かれ、正副議長をはじめ各委員会の構成と各役職等を決定し、監査委員の選任に同意しました。



議長  
ふじえ とおる  
藤江 徹  
[74歳]長嶺区(現)

## 魅力ある町作りを目指して

この度、地元の皆様をはじめ多くの方々から力強いご支援を賜り、再び町政の場で働く機会を与えていただきました。このご支援を力に、魅力ある町づくりを目指して、誠心誠意働いて参ります。

町民の願いである安全・安心で住みよい町づくりの源は、地域コミュニティの更なる活性化である、との私の基本理念のもと、「未来を担う子供達が健康やかに育つ町」「高齢者を敬い大切にする町」「共助による災害に強い住みよい町」のための諸施策に取り組んで

いきます。

また、人・自然・産業の調和のとれた町づくりのため、長期的観点からの発展施策を提案していきます。

近年、急速に進んでいるDXについて、町民の皆様の利便性向上と役場事務効率化を目指すと共に、議会改革の一環としても強力に取り組んでいきます。次世代に誇れるような魅力ある町づくりを目指して、皆様のご意見をいただき一生懸命頑張りますので、今後ともご支援ご指導をよろしくお願い申し上げます。



副議長  
すずき ひさお  
鈴木 久夫  
[70歳]市場区(現)

## 町民の声を実現させていきたい

この度の町議会議員選挙に、地元の皆さまを始め、多くの方々からご支援をいただき、再び町議会での活動の場をいただきました。

議員として、町民の代表であることを自覚し、町民の意向を的確に把握していくとともに、議員としての役割や責任を誠実に果たしていきたいと思えます。そのためには、町民の声を聴き町政にしっかりと届け、そして実現をさせていくことが大切であります。これからのまちづくりとして、三ヶ根駅西口広場の大改修と駅に

エレベーター設置をして、高齢者や障がい者の方々が利用できる駅にします。また新たな道路築造による土地利用の促進や危険な通学路の整備、生活道路側溝の有蓋化、拾石川の河川改修など、町民が安全で安心して暮らせるまちづくりを目指していきたいと思えます。幸田町の教育、福祉産業、防災などに意を注ぎ、町民のために力ですが、寄与できれば幸いです。皆さまのご支援ご指導をよろしく申し上げます。

# 私たちの町は 私たちが作る

藤本 和美 ふじもと かずみ 「44歳」  
上六栗区(新)



普通の主婦で、3人の息子たちを子育て中のお母さんである私が町政に関心を抱いたの

は、子どもたちの生活や未来に強い不安を感じたからです。

「他の誰かがやってくれている」「頭のいい人がうまくやってくれる」と思って町政には『無関心』に過ごしていました。私たちが生活は町政と『無関係』ではいけないことに気づきました。

幸田町の若者や子どもたちの未来のために、「私たちの町は、私たちが責任をもってつくっていかねければいけない。」そんな気持ちでいたところ、たくさんの方の共感の声とお力添えをいただき、代弁者として町政に参加させていただくことになりました。

幸田町の美しい自然や田畑を次世代にバトンタッチできるようにしっかりと守り、素晴らしい

しい伝統や歴史文化を新入世帯にも伝えられるようコミュニティをつくり、調和のとれた幸田町を町民の皆様とつくってまいります。

# 女性の視点で 安心と希望ある町

野坂 純子 のさか じゅんこ 「62歳」  
坂崎区(新)



この度、統一地方選挙において、皆様の真心のご支援により初当選させていただきました。幸田町には50年以上上任しており、とても住みやすく、大好きな町です。その幸田町のために、しっかりと働いてまいります。

具(体に障がいがある子も、ない子も一緒になって遊ぶことができる遊具)を積極的に設置【高齢者・障がい者の支援を拡充します】

【防災・防犯対策を充実します】【男女共同参画、個性を認め合う社会を推進します】  
他にも災害時にペットと一緒に避難できる『ペット同室、避難施設』を設置できるように推進します。

皆が幸せを感じる「幸田町っていいな」という町にしてまいります。

# 安心して住みよいく町づくり

吉本 智明 よしもと ちあき 「61歳」  
大草区(新)



この度、地元の皆様を始め、町民の皆様を暖かいご支援をいただき

き、新人議員として町政の場で活動の機会をいただきました。

幸田町が皆様にとつて、安心して住みよいく町となることを願い、37年間の幸田町職員としての経験を生かして、次のことに全力で取り組んでまいります。「生

整備推進」「通学路、集落内道路の交通安全対策」「イノシシなどの獣害対策」「災害に強い河川整備」「総合体育館の建設推進」「郷土博物館の建設推進」「小中学校体育館の空調設備設置推進」「小中学校トイレ洋式化を推進」など住みよいくづくりのために一生懸命頑張ります。



今後とも皆様のご支援、ご指導をよろしくお願ひ申し上げます。

女性的視点で、安心と希望あるまちづくりを目指します。  
具体的には【子供を安心して育てられる環境を整備し、教育環境の充実をします】例えば、インクルーシブ遊



## 住み続けたい町づくり

まつもと ただあき  
松本 忠明 「66歳」

鷺田区(新)



わたくしの実現したいことは、「住み続けたい町づくり」です。

この実現に向けては、「便利で住みやすい町づくり」、「子供が元気に育つ町づくり」、「安心、安全に住める町づくり」、この3つの課題を柱に取り組みます。この課題への取り組みにあたっては、3つの重要なキーワードがあります。

1つ目は、「コミュニケーション」。皆様方のご意見やご要望にしっかりと耳を傾け、取り組むべき課題を把握しま

す。

2つ目は、アクティブ。把握した課題について、フットワーク軽く現地に出向き、現物を自分の目で見て課題に取り組んで参ります。そして、3つ目は、

ポジティブ。課題への取り組みにあたっては、できない言い訳をせず、やれることからまず始めてみるという姿勢を進めます。

この3つのキーワードを大切に、皆さんが安心・安全に暮らせる「住み続けたい町づくり」の実現に、全力で邁進致します。



## 5万人をめざす 幸田まちづくり

はせがら すずむ  
長谷川 進 「67歳」

桜坂区(新)



この度、皆さまのご支援により新人議員と

## 子育てしやすい町づくり実行中

いわもと ちほ  
岩本 知帆 「40歳」

大草区(現)



皆様のご支援により2期目を務めさせていただきます。私の務め

して町政の場に立つ事になりました。重責に身の引き締まる思いです。幸田町で全ての人が夢と希望を持って暮らせる活気ある幸せなめざす5万人のまちづくりには、皆様にも様々な想いがあるかと思えます。農業と工業の

は、皆様の声をしっかりと聞いて、幸田町をより良い町にする事です。

幸田町で4人の子どもを育てながら、助産院でほぼ毎日、赤ちゃんとママ・パパと関わっており、特に子育て世代の声、保育現場や子育ての支援機関等の

盛んな幸田町の玄関となる幸田駅前商店街活性化が望まれています。そして道路拡張整備、火災跡地復旧と課題は山積んでいます。幸田駅から国道248号に直通路路拡張も幸田町の重要課題であります。市街化調整区域の農地問題、市街化区域での、人口増加を視野に入れた安心安全な街づくりを皆様と一緒にインフ



お子さんと関わる方々の声をしっかりと聞いて・見て・幸田町の町政に届け、共に政策を形作ってまいります。

町の情報発信方法を含め、若い世代の行政への参加を推進できる

ら整備研究に取り組んで行きたいと思えます。新たな子育て世代が安心して子育てしやすい、高齢化が進んでも、更なる福祉支援の充実を図ります。全身全霊で皆様の意見や要望を聞き、一緒に考え誠意を持って行政に届けて行きます。今後とも、皆様のご指導ご支援を宜しくお願い致します。

よう、町政が身近なものになるよう新たな取り組みを行ってまいります。

また、医療者として災害看護に関わった経験から、赤ちゃんから高齢者まで安心・安全な避難所を運営できるよう準備します。

初心を忘れず、誠実に行動していきます。引き続き、ご指導・ご支援をよろしくお願ひします。

## 私の抱負

再び町政の場で働く機会を与えていただきました。皆さんからの期待の大きさに身の引き締まる思いです。

4年前に掲げた政策をぶれることなく推進し、脱炭素化やDXなど新たな課題、更なるまちの活性化に取り組んで参ります。

安定した財源確保に向け、産業政策をはじめ現役世代が安心して仕事で活躍でき、地域活動にも関わりやすい環境整備も喫緊の課題です。



田境 毅 たきやう つよし  
須美区(現) 「53歳」

## 更なる活性化に 取り組みます



引き続き、笑顔あふれる夢のある幸田町を目指し、勤労者・生活者目線で安全・安心で魅力あるまちづくり、更なる活性化に取り組みます。

どうぞご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

## 安心で安全な 防災に強い町を



石原 昇 いしはら のぶお  
高力区(現) 「64歳」

この度、地元の人々をはじめ、多くの町内

の皆様温かいご支援、ご協力を頂きましてその責任の重さを感じています。

昨年の大雨による災害で町内でも、山沿いの道路が土砂崩れで通行止めが発生いたしました。

相見地区でも住宅地

## 安全・安心で 健康な町づくり



都築 幸夫 つづきせ ゆきお  
岩堀区(現) 「70歳」

地元の方々の温かいご支援により、二期

目の当選をさせていただきました。選挙を通して、住民の皆さまの生の声を聴かせていただく機会があり、議員という役割の責任の重さを、これまで以上に感じております。

幸田町はこれからも人口が増え続ける、全国でも稀な町でありま

に冠水、店舗は店内まで冠水致しましたが、人的被害は無かった事は幸いでした。

この様な、災害を防ぐ対策を進めながら、子どもからお年寄りま



で、安心安全に生活できる環境を整えて行きたいと考えております。今後とも皆様のご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。

す。若い人から高齢者まで全体で増えていきます。都市化が進み環境も変わってきました。これらの変化に伴い、町も変化していく必要があります。

私はこれまで、「安全・安心で健康な町づくり」をめざして、地域の環境整備に取り組みんで参りました。

これからも、幅広い

世代の人びとが健康で、より住みやすい、住みたいと思える町になるように、住民の皆さまの意見や要望に耳を傾け、共に考えながら、誠意をもって課題解決に向き合いたいと思っております。

今後とも皆様のご指導ご支援をよろしくお願ひ致します。

# 初心に帰って、町民目線で

**黒木 一** くろき はじめ 「73歳」  
横落区(現)



この度、2期を迎えるに当たり新たなスタートとなりました。

新人で過ごした4年間は無我夢中で、先輩議員に頼ることが多くありました。今回は、先輩議員が少なく大多数が2期生議員であり、責任の大きさを痛感しています。

い・こども達に未来を  
持てる町づくり②農業  
・地場産業【商・工】  
の活性化への支援③災害・防犯強化対策への支援を重点に進めて参ります。

私の持ち味は、フットワークの良さと人間関係の広さと自負しています。

幸田町を、人一倍愛する思いで、情熱と行動力を持って幸田町の

# 自然と人の共存で 魅力ある町に

**廣野 房男** ひろの ふさお 「73歳」  
六栗区(現)



この度、2期目の幸田町議会に送っていただき、一層の責任を感じ

じています。

これからも、今まで進めて来た通学路の安全確保の対策と、里山整備活動を利用し、地域コミュニティの素晴らしい地域に、築き上げて行きたいと思えます。

六栗西山の里山整備活動は、南部中、豊坂

小の総合学習の場にも  
なり、地域貢献活動として教育に役立てて貰っています。

地元の人と一緒に小学生、中学生が整備した場所で、園児たちが遊んでいる姿を見て、地域の一体感を感じています。

桐山、上六栗、六栗に囲まれた山に、子どもも大人も気軽に散策できる林道をつくる事が、今の活動の最終目

発展に頑張っていくたいと思います。

町民の皆様が主役です。みんなで一緒につくります。未来の幸田町を。



標です。

緑豊かな自然の中で、健康な心と体を育み、いつまでも住み続けたいと思わせる、幸田町にして行くために頑張ります。

# 二元代表制を 確立できる議会に

**稲吉 照夫** いなよし てるお 「76歳」  
芦谷区(現)



3期目を目指して、初めて選挙を経験しました。大変厳しい選挙

で、支援くださった人たち初め、町民の皆さまのために、働ける議員になる決意をしました。

2期の経験から、議会改革の必要性を訴えてきました。二元代表制の下、町政は行われています。今まで議会の使命であるチェック機能が働いているか、はなはだ疑問を感じています。3月議会において、議会基本条例を

制定しました。議会と町民の皆さんとの意見交換、全議員間の討議、議会と町長部局との、適度な緊張関係などを、考慮した議会活動が重要と、考えています。

議会のタブレット導入は、他町村より遅れています。タブレット化はペーパーレス、役場職員の業務合理化にも繋がり、実現したいテーマです。

幸田町は順調に発展しています。順調な時こそ、将来をしっかりと見極め、計画を立てることが、重要と考えています。



# 私の抱負

## 町民一人ひとりの声を大切に

笹野 康男 「76歳」  
ささの やすお

里区(現)



昨年度制定された「幸田町議会基本条例」に則って議会、及び議員の役割を充分に果し、町民一人ひとりの御意見を真剣に耳を傾け、我々議員が町政の発展と町民の福祉増進に努めなければなりません。

そのために町民の皆様との対話を多く設け、行政の施策と一緒に考え、チェック、監視していく必要があります。

本町も「緑住文化都市」5万人を目指し、すみやすく、住んでよかった町づくりが必要

## 福祉・くらしを第一にする町政

丸山千代子 「71歳」  
まるやま ちよこ

横落区(現)



災害の少ない町、高齢者の安心して住み暮らせる町、また、少子化対策で安心して産み育てる環境整備、そして、総合体育館、歴史博物館、等々、町民の願いは山積みです。議員として町民の思いをしつかり受け止めて、頑張つて参ります。

快適で住みやすい町を望むは町民の願いです。町民のために幸せで安全、安心の幸田町をめざしていきます。

住民こそ政治の主人公をモットーに、みなさんとともに、安心して子育てしやすい町、住み慣れた町で安心して老後を過ごすことができる町になるように、これからも頑張つていく決意です。

コロナ禍や物価高騰



## 第一回臨時会

議会広報特別委員会

- |       |       |
|-------|-------|
| 委員長   | 田境 毅  |
| 副委員長  | 廣野 房男 |
| 委員    | 都築 幸夫 |
| 委員    | 岩本 知帆 |
| 委員    | 長谷川 進 |
| 委員    | 野坂 純子 |
| 委員    | 吉本 智明 |
| 委員    | 藤本 和美 |
| 発行責任者 |       |
| 議長    | 藤江 徹  |

## 編集後記

5月9日、議会広報特別委員会が設置され、編集委員も新たなメンバーとなりました。

「議会だより」は、

町民と議会のパイプとして、議会を身近に感じ、ありのままをわかりやすく伝える役割を持っていきます。引き続きご愛読をお願いします。

委員長 田境 毅

町政をチェックする役割もますます重要であり、監視機能を高め、福祉・くらしを第一にする町政めざし頑張ります。

「町民の目線」で、町政をチェックする役割もますます重要であり、監視機能を高め、福祉・くらしを第一にする町政めざし頑張ります。

※各議員の抱負は、議席番号順に掲載しています。

●幸田町監査委員の選任について

監査委員(議会選出)  
 黒木一氏(横落区)

●幸田町固定資産評価員の選任について

固定資産評価員  
 稲熊公孝氏(蒲都市)

●幸田町条例の一部改正について

(賛成多数で可決)

●幸田町都市計画条例の一部改正について

(賛成多数で可決)

●幸田町国民健康保険条例の一部改正について

(賛成多数で可決)

●令和5年度幸田町一般会計補正予算(第1号)

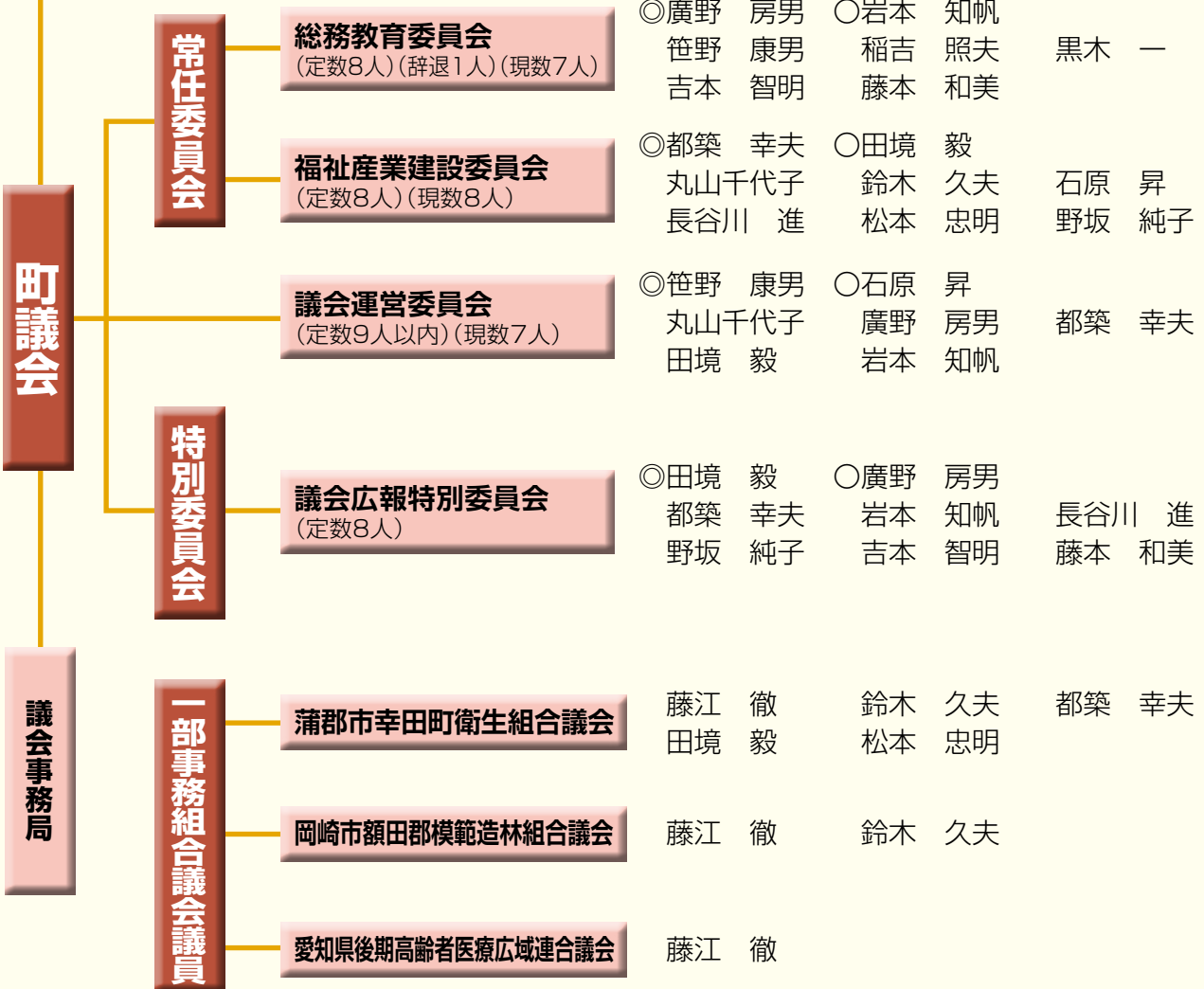
(全員賛成で可決)

# 議会の構成

議長 藤江 徹 副議長 鈴木 久夫

監査委員 黒木 一

(◎…委員長 ○…副委員長)



## 6月定例会の予定です。

### ●会期の日程

- 6月 5日 (月) 開会、議案の説明
- 8日 (木) 一般質問
- 9日 (金) 一般質問
- 14日 (水) 議案の質疑
- 15日 (木) 議案の質疑
- 19日 (月) 福祉産業建設委員会
- 21日 (水) 総務教育委員会
- 23日 (金) 議会運営委員会
- 28日 (水) 討論、採決、閉会

- 場 所 役場5階
- 時 間 午前9時から
- 詳しくは議会事務局へ  
TEL 63-5151 (直通)

本会議及び委員会  
は一般に公開されて  
おり、簡単な手続き  
で個人でも団体でも  
自由に傍聴できます。  
町政への知識を深め  
たり、町議会の活動  
や町政の方針などを  
知ることができま  
すので、ぜひ傍聴にお  
こし下さい。



あなたも議会を  
傍聴してみませんか

さかしま  
こたにちは

臨時号

2023.5.29

発行/愛知県額田郡幸田町議会 編集/議会広報特別委員会  
住所/〒444-0192 愛知県額田郡幸田町大字菱池字元林 番地1 TEL(0564)63-5151 FAX(0564)63-6970  
幸田町ホームページ http://www.town.kotai.lg.jp/ Eメール gkai@town.kotai.lg.jp

